

# ほけんだより

麻しん注意号

2016年 第7号 大阪府立西淀川高等学校 保健室



## 麻しん（はしか）に注意！！

みなさん、麻しん（はしか）という病気を知っていますか？  
8月から関西空港辺りを中心に麻しん（はしか）患者が発生しています。  
麻しんは、とても感染力の強い感染症で、重症になると命の危険もある病気です。

### 麻しんってどんな病気？

麻しんは、せきやくしゃみの中に含まれる麻しんウイルスを吸い込むことにより感染します。

麻しんウイルスは、せきやくしゃみを直接浴びなくても、広い体育館などでそこにいる多くの人が麻しんウイルスを吸い込み、感染してしまうほど強い感染力を持っている危険なウイルスです。また、熱が下がっても感染する可能性があるため、**解熱後3日間は出席停止です。**

### どんな症状がでるの？

麻しんは症状によって3期に分けられます。

1. **カタル期** : 3~5日間、発熱や咳、鼻水など「風邪」に似た症状が続きます。
2. **発疹期** : 一旦熱は下がりますが、再び高熱が出て、顔・首・全身に発疹が現れ、3~4日間続きます。
3. **回復期** : 発熱がおさまり、発疹は徐々に消えていきます。

### 麻しんはワクチン接種ができます！



麻しんは、接触、飛沫、空気（飛沫核）のいずれの感染経路でも感染します。また、麻しんウイルスの直径は100~250nmととても小さいので、マスクでの予防は難しくなります。唯一の予防方法は、ワクチン接種によって麻しんに対する免疫をあらかじめ付けておくことです。ワクチン接種を受けておけば、麻しんにかかっても症状が軽く済みます。

### 麻しんかなと思ったら…

麻しんの疑いがある場合は、早めに病院への受診が必要です。  
また、受診する際は、事前に病院に電話し、麻しんの疑いがあることを伝え、指示に従ってください！！

